



福島県の教育目標

“ふくしまの和”で奏でる、こころ豊かなたくましい人づくり

- 1 知・徳・体のバランスのとれた、社会に貢献する自立した人間の育成
- 2 学校、家庭、地域が一体となった教育の実現
- 3 豊かな教育環境の形成

教育目標

- 進んで学ぶ子ども (知)
- 思いやりのある子ども (徳)
- 元気な子ども (体)

いわき市の教育目標

- 地域全体で人を育て、誇れるまち“いわき”をつくる
- 次代のいわきを担う「生きる力」を身に付けた子どもの育成

【学校教育の約束】

夢に向かってチャレンジする子どもを育みます。

めざす教師像



- 子どもに向き合い、一人一人を大切にする教師
- 指導にメリハリをつけ、研修に励む教師
- 連絡・相談を密にし、協働で取り組む教師
- 家庭・地域・関係機関と連携して取り組む教師

めざす学校像

- よく遊びよく学ぶ
- 毎日来るのが楽しい小学校
- 安全・安心な学校



めざす児童像



知 進んで学ぶ子ども

- ◎相手意識・目的意識をもって伝える子ども

徳 思いやりのある子ども

- ◎気持ちのよいあいさつができる子ども

体 元気な子ども

- ◎外に出て、進んで運動する子ども



令和5年度 テーマ

「ありがとう」をたくさん伝えよう

1 授業力の向上

- ・校内外研修の充実（「授業スタンダード」の活用）
- ・考えをもつ・書く、小人数で話し合い、比べ合う

2 学びの環境づくり

- ・学習規律の指導（学習の進め方・姿勢・返事）
- ・家庭学習の習慣化（家庭学習スタンダード）の活用

3 基礎学力・活用力の育成

- ・「ドリルタイム」の実施・「活用力育成シート」の活用

4 読書の習慣化と図書環境の整備

- ・「朝の読書タイム」「読み聞かせ」の実施、学校司書との連携

目標値：学力テスト「アンダーアチーバー0」

1 認め合う集団づくり

- ・集団生活を通してルールやマナーを学ぶ、お互いを認め合い高め合う（児童アンケート・教育相談、関係機関との連携）
- ・自己肯定感の向上（一人一人への称賛と役割分担）

2 思いやりの心と実践力の育成

- ・気持ちのよいあいさつ、返事、会釈
- ・感謝の心をもった行動「ありがとう（ございます）」

3 協調性や自主性の育成

- ・縦割り班活動の充実（学校行事・児童会活動）
- ・自主的・奉仕的な活動の推進（係活動・委員会活動・クラブ活動等）

目標値：「いじめ・不登校0」

1 望ましい生活習慣の確立

- ・「早起き・早寝・朝ごはん」の推奨
- ・ゲーム・スマホ等の使い方の約束と指導

2 体力や運動能力の向上

- ・体育の授業の充実（運動身体づくりプログラムの活用等）
- ・年間を通した体力づくりの実践（外遊び・持久走・なわとび）

3 安全意識の向上

- ・「自分の命は自分が守る」
- ・登下校指導の継続的な実施
- ・避難訓練、防犯教室・引き渡し訓練の実施

目標値：「学校事故0」「不祥事0」

開かれた学校づくりと家庭・地域との協働の推進にむけて

- 1 学校の様子を積極的に発信します。（学校ホームページや各種たよりの充実）
- 2 家庭や地域との協働の場を充実させます。（各種行事や体験活動における連携・協力の推進と活動内容の工夫）

